

G2フィリーズレビュー

<最終見解>

欧州指向の強い血統馬に相性のいいレース。

本命はロゼフレア。

父も母父も欧州型は 2018 年以降の当レースで 4 頭の勝ち馬を出し、近年特に好調。

欧州からの輸入馬。

ガリレオ、デインヒル、グリーンデザートと欧州の名血が凝縮されています。

前々走は同じく欧州輸入の良血ソンシに勝ったように、

欧州指向のレベルが高いレースでは高いパフォーマンスを出せる裏付けがあります。

前走は米国指向の強い血統馬が上位を占めたように、

米国指向のスピードの持続性が問われたことも敗因。

タフな流れで馬力が問われれば巻き返します。

G2金鯨賞

<最終見解>

本命はヤマニンサルバム。

父Pサンデー系は当コース重賞に好相性。
先行する大型馬が恵まれるレース傾向も歓迎。

ただし、別定 G2 だけに 1、2 人気の実績馬も消せません。